

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

5人の正規職員に実施しています 2018年10月実施

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 改善目標、工夫している点など |
|-------------|--|---|-----------|---------------|----------|--|
| 環境・ 体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 5 100% | 0 0% | 0 0% | |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | 4 80% | 1 20% | 0 0% | ・現在、新しい人材を探している最中である。配置が可能になり次第、お便り等で周知する予定 |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 5 100% | 0 0% | 0 0% | |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか | 5 100% | 0 0% | 0 0% | |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | 5 100% | 0 0% | 0 0% | ・保護者からいただいた内容を元に話し合いをし、今後の改善につなげるための案を出し合い来年度につなげている |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 5 100% | 0 0% | 0 0% | ・結果のまとめをホームページで公表している |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 0 0% | 3 60% | 2 40% | ・OPENして5年後に第三者による外部評価を行う予定としている |
| | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 5 100% | 0 0% | 0 0% | ・職員が行きたい研修会等があれば相談し行けるようにしている ・現在、会社内で研修の開催ができないか検討中 |
| 適切な支援の提供 | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | 5 100% | 0 0% | 0 0% | |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | 5 100% | 0 0% | 0 0% | |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 5 100% | 0 0% | 0 0% | |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 5 100% | 0 0% | 0 0% | ・季節に合わせた製作を準備する等、工夫して毎日の活動に取り入れている |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | 5 100% | 0 0% | 0 0% | ・休日や長期休暇では平日にできないような行事を入れ、普段できない体験や活動ができるようにしている |
| 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | 5 100% | 0 0% | 0 0% | | |

| | | | | | | |
|--------------|--|--|-----------|----------|------------------------------------|--|
| 適切な支援の提供 | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 5 100% | 0 0% | 0 0% | |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 5 100% | 0 0% | 0 0% | |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 5 100% | 0 0% | 0 0% | |
| | 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | 5 100% | 0 0% | 0 0% | |
| | 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか | 5 100% | 0 0% | 0 0% | |
| 関係機関や保護者との連携 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | 5 100% | 0 0% | 0 0% | |
| | 21 | 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか | 5 100% | 0 0% | 0 0% | |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | 2 40% | 3 60% | 0 0% | ・ケアが必要な子どもが現在していない ・医療的ケア児はいないが主治医等聞いているため「はい」と回答 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 5 100% | 0 0% | 0 0% | ・保護者に了解を得てから情報を伺いに行っている |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | 2 40% | 3 60% | 0 0% | ・現在、高校3年生がいるため今から取り組んでいく予定 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 5 100% | 0 0% | 0 0% | ・研修にはできるだけ参加するようにしている |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 4 80% | 0 0% | 1 20% | ・子ども園との交流会を持っている。夏休みに一度行ったが、お互いに楽しむことができとても良い交流ができた |
| | 27 | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか | 5 100% | 0 0% | 0 0% | ・西区の各連携機関の方が来られる西区主催の会議に参加した |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 5 100% | 0 0% | 0 0% | ・毎日の送迎時や連絡帳を通して、子どもの状態や課題について話すようにしている |
| 29 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | 5 100% | 0 0% | 0 0% | ・保護者から相談があった時は、できるだけ早く相談できる場を設けている | |

| | | | | | | |
|------------|----|---|-----------|-----------|---------|--|
| 保護者への説明責任等 | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | 5 100% | 0 0% | 0 0% | |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 5 100% | 0 0% | 0 0% | |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | 5 100% | 0 0% | 0 0% | ・昨年は保護者や子どもの紹介を含め事業所主催でレクレーションを開催し、今後も継続していきたいと思っている |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 4 80% | 1 20% | 0 0% | |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 5 100% | 0 0% | 0 0% | ・毎月のお便りで行事や全体の活動内容の報告を行い、毎日の出来事等は事業所で用意している連絡帳を通して行っている。また、避難訓練等を行った場合は防災だよりを発行。新しい職員が入ったときには、顔写真入りの職員紹介のお知らせを発行している |
| | 35 | 個人情報に十分注意しているか | 5 100% | 0 0% | 0 0% | |
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | 5 100% | 0 0% | 0 0% | |
| 非常時等の対応 | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | 5 100% | 0 0% | 0 0% | ・2018年9月より地域のケアホームけ行き交流会を持っている |
| | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 5 100% | 0 0% | 0 0% | |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 5 100% | 0 0% | 0 0% | ・半年に一回、事業所の避難訓練を行っている。一回は火災訓練、一回は災害訓練(地震等)として行っている |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 5 100% | 0 0% | 0 0% | |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 1 20% | 4 80% | 0 0% | ・現在、身体拘束をしなければならぬ子どもの在籍なし |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 0 0% | 5 100% | 0 0% | ・現在、重度のアレルギーのある子どもはいない。今後、重度のアレルギーのある子どもには医師の指示書の提出をお願いすることとする |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 5 100% | 0 0% | 0 0% | |